

(毎月分配型)

第72期末(2019年2月20日)	
基準価額	8,634円
純資産総額	26.797百万円
第67期～第72期	
騰落率	△ 1.6%
分配金(税込み)合計	300円

(3ヵ月決算型)

第23期末(2019年2月20日)	
基準価額	9,378円
純資産総額	5,908百万円
第22期～第23期	
騰落率	△ 1.5%
分配金(税込み)合計	0円

(年2回決算型)

第12期末(2019年2月20日)	
基準価額	14,485円
純資産総額	9,851百万円
第12期	
騰落率	△ 1.5%
分配金(税込み)合計	0円

(為替ヘッジあり)(毎月分配型)

第24期末(2019年2月20日)	
基準価額	10,078円
純資産総額	32百万円
第19期～第24期	
騰落率	△ 3.2%
分配金(税込み)合計	30円

(為替ヘッジあり)(年2回決算型)

第4期末(2019年2月20日)	
基準価額	10,188円
純資産総額	45百万円
第4期	
騰落率	△ 3.1%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページの「ファンド情報・基準価額一覧」等から当ファンドを選択することにより、運用報告書(全体版)を閲覧及びダウンロードすることができます。

LM・アメリカ高配当株ファンド

(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型) /
(為替ヘッジあり)(毎月分配型) /
(為替ヘッジあり)(年2回決算型)

追加型投信 / 海外 / 資産複合

交付運用報告書

(毎月分配型)

第67期 決算日	2018年9月20日
第68期 決算日	2018年10月22日
第69期 決算日	2018年11月20日
第70期 決算日	2018年12月20日
第71期 決算日	2019年1月21日
第72期 決算日	2019年2月20日

(3ヵ月決算型)

第22期 決算日	2018年11月20日
第23期 決算日	2019年2月20日

(年2回決算型)

第12期 決算日	2019年2月20日
----------	------------

作成対象期間

(2018年8月21日～2019年2月20日)

(為替ヘッジあり)(毎月分配型)

第19期 決算日	2018年9月20日
第20期 決算日	2018年10月22日
第21期 決算日	2018年11月20日
第22期 決算日	2018年12月20日
第23期 決算日	2019年1月21日
第24期 決算日	2019年2月20日

(為替ヘッジあり)(年2回決算型)

第4期 決算日	2019年2月20日
---------	------------

作成対象期間

(2018年8月21日～2019年2月20日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。さて、「LM・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型) / (為替ヘッジあり)(毎月分配型) / (為替ヘッジあり)(年2回決算型)」は、2019年2月20日に決算を行いました。当ファンドは、配当収入の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行いました。ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

(営業日の9:00～17:00)

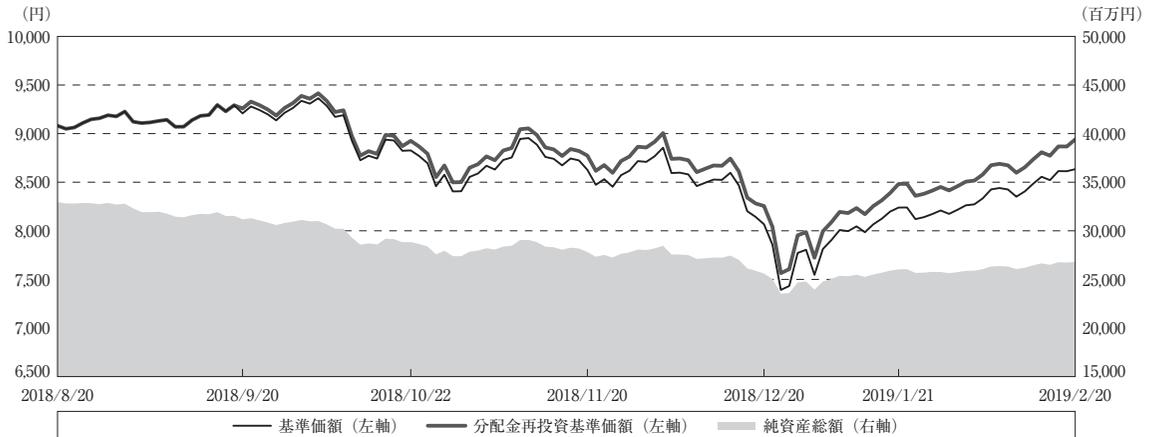
<http://www.leggmason.co.jp>

運用経過

< L M・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

作成期間中の基準価額等の推移

（2018年8月21日～2019年2月20日）



第67期首：9,081円

第72期末：8,634円（既払分配金(税込み):300円）

騰落率：△ 1.6%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2018年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

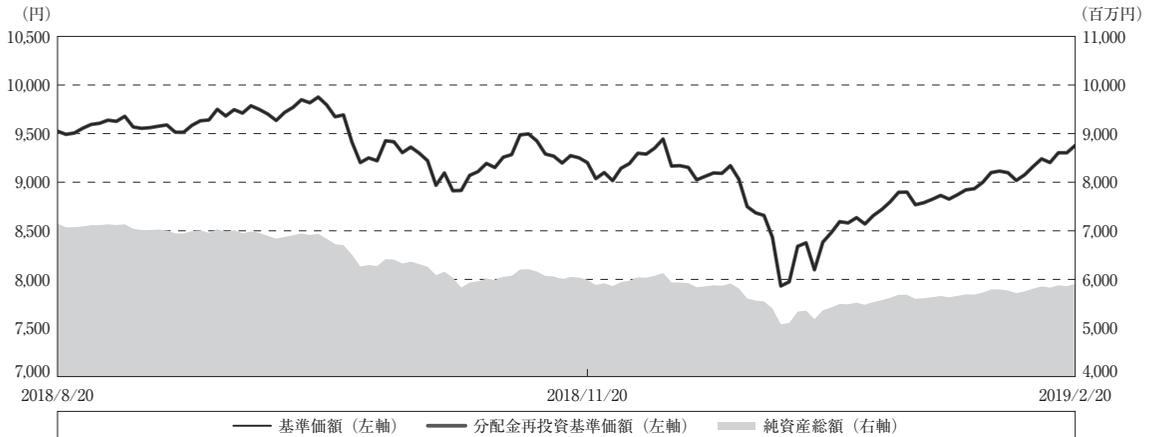
当作成期のパフォーマンス（騰落率）はマイナス（分配金再投資ベース）となりました。米国株式市場、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場の下落を受けて、株式要因はマイナスとなりました。一方、為替要因については、米ドル・円相場が若干ながら米ドル高・円安となったことから、小幅プラスとなりました。

運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

作成期間中の基準価額等の推移

（2018年8月21日～2019年2月20日）



第22期首：9,525円

第23期末：9,378円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率：△ 1.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2018年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

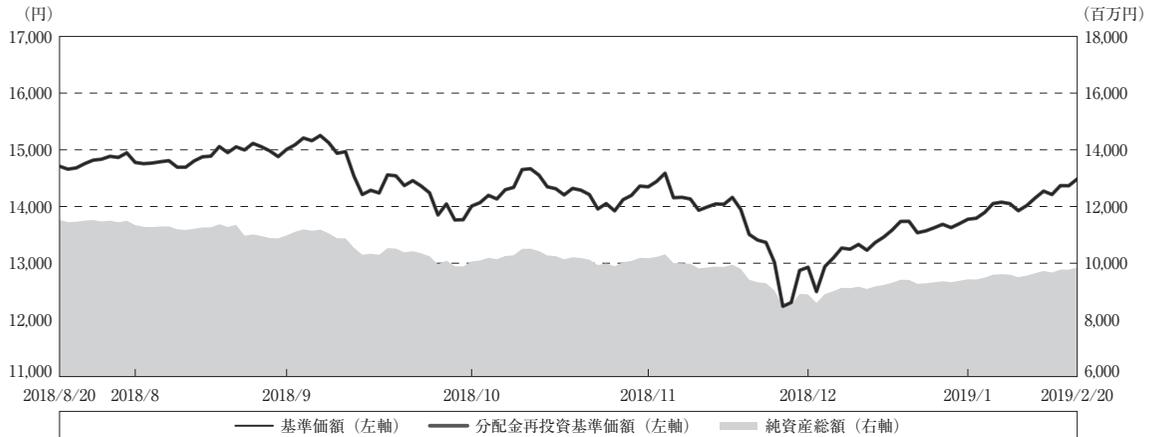
当作成期のパフォーマンス（騰落率）はマイナス（分配金再投資ベース）となりました。米国株式市場、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場の下落を受けて、株式要因はマイナスとなりました。一方、為替要因については、米ドル・円相場が若干ながら米ドル高・円安となったことから、小幅プラスとなりました。

運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

期中の基準価額等の推移

（2018年8月21日～2019年2月20日）



期首：14,710円

期末：14,485円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率：△ 1.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2018年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

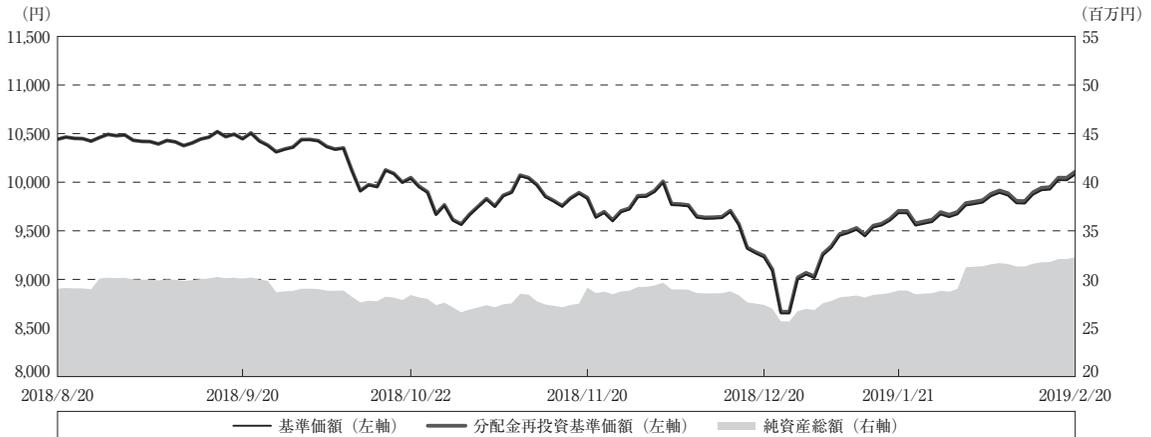
当期のパフォーマンス（騰落率）はマイナス（分配金再投資ベース）となりました。米国株式市場、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場の下落を受けて、株式要因はマイナスとなりました。一方、為替要因については、米ドル・円相場が若干ながら米ドル高・円安となったことから、小幅プラスとなりました。

運用経過

< L M・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

作成期間中の基準価額等の推移

（2018年8月21日～2019年2月20日）



第19期首：10,442円

第24期末：10,078円（既払分配金(税込み)：30円）

騰落率：△ 3.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2018年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

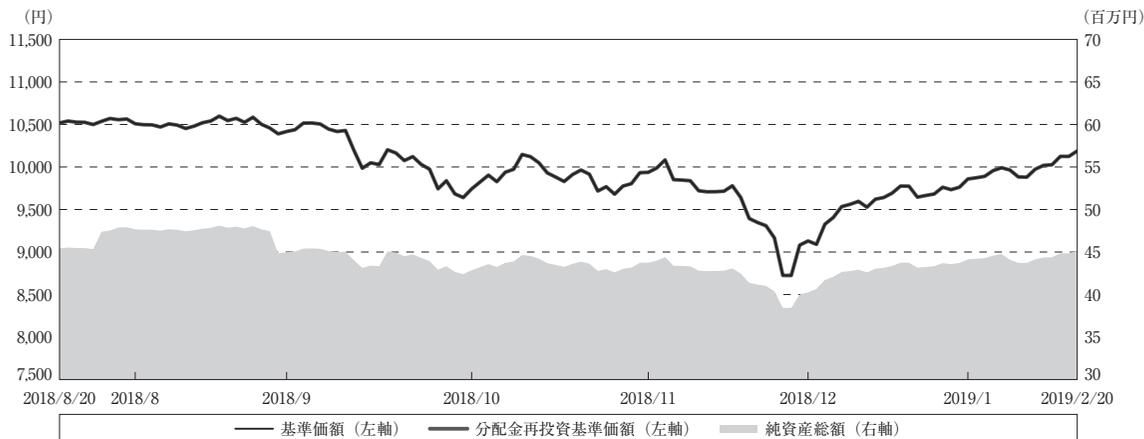
当作成期のパフォーマンス（騰落率）はマイナス（分配金再投資ベース）となりました。米国株式市場、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場の下落を受けて、株式要因がマイナスとなりました。

運用経過

< L M・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

期中の基準価額等の推移

（2018年8月21日～2019年2月20日）



期 首：10,517円

期 末：10,188円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率：△ 3.1%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2018年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）はマイナス（分配金再投資ベース）となりました。米国株式市場、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場の下落を受けて、株式要因がマイナスとなりました。

< L M・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

1万口当たりの費用明細

（2018年8月21日～2019年2月20日）

項 目	第67期～第72期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	82	0.947	(a) 信託報酬 = 作成期間の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(40)	(0.463)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(40)	(0.463)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料 = 作成期間の売買委託手数料 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（株 式）	(1)	(0.006)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	(0)	(0.001)	
（M L P）	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 作成期間の有価証券取引税 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（株 式）	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資証券）	(0)	(0.000)	
（M L P）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	5	0.053	(d) その他費用 = 作成期間のその他費用 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(1)	(0.011)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他1）	(3)	(0.033)	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	88	1.009	
作成期間の平均基準価額は、8,611円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

1万口当たりの費用明細

（2018年8月21日～2019年2月20日）

項 目	第22期～第23期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 87	% 0.947	(a) 信託報酬 = 作成期間の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(42)	(0.463)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(42)	(0.463)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料 = 作成期間の売買委託手数料 ÷ 作成期間の 平均受益権口数
（株 式）	(1)	(0.006)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
（投資証券）	(0)	(0.001)	
（M L P）	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 作成期間の有価証券取引税 ÷ 作成期間の 平均受益権口数
（株 式）	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する 税金
（投資証券）	(0)	(0.000)	
（M L P）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	5	0.054	(d) その他費用 = 作成期間のその他費用 ÷ 作成期間の平均受益 権口数
（保管費用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(1)	(0.008)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付 および届出に係る費用
（その他1）	(3)	(0.032)	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払 費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	93	1.010	
作成期間の平均基準価額は、9,157円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

1 万口当たりの費用明細

（2018年8月21日～2019年2月20日）

項 目	当 期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	134	0.947	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	（ 65）	（0.463）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（ 65）	（0.463）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.022）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数
（株 式）	（ 1）	（0.006）	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	（ 0）	（0.001）	
（M L P）	（ 0）	（0.002）	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数
（株 式）	（ 0）	（0.000）	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資証券）	（ 0）	（0.000）	
（M L P）	（ 0）	（0.000）	
(d) その他費用	8	0.054	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 1）	（0.007）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（ 1）	（0.005）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	（ 1）	（0.009）	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他1）	（ 5）	（0.033）	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	143	1.010	
期中の平均基準価額は、14,140円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

1万口当たりの費用明細

（2018年8月21日～2019年2月20日）

項 目	第19期～第24期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	93	0.947	(a) 信託報酬 = 作成期間の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(46)	(0.463)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(46)	(0.463)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料 = 作成期間の売買委託手数料 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（株 式）	(1)	(0.006)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	(0)	(0.001)	
（M L P）	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 作成期間の有価証券取引税 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（株 式）	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資証券）	(0)	(0.000)	
（M L P）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	5	0.055	(d) その他費用 = 作成期間のその他費用 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(1)	(0.009)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他1）	(3)	(0.032)	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	99	1.011	
作成期間の平均基準価額は、9,847円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< L M ・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

1 万口当たりの費用明細

（2018年8月21日～2019年2月20日）

項 目	当 期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	94	0.947	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(46)	(0.463)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(46)	(0.463)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数
（株 式）	(1)	(0.006)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	(0)	(0.001)	
（M L P）	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数
（株 式）	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資証券）	(0)	(0.000)	
（M L P）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	5	0.054	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(1)	(0.010)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他1）	(3)	(0.031)	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	100	1.010	
期中の平均基準価額は、9,932円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

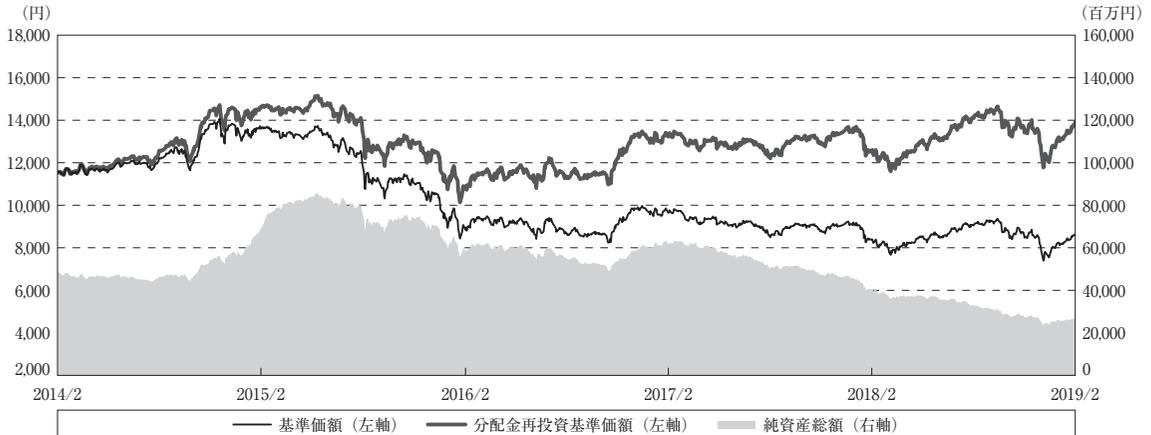
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

最近5年間の基準価額等の推移

（2014年2月20日～2019年2月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2014年2月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2014年2月20日 決算日	2015年2月20日 決算日	2016年2月22日 決算日	2017年2月20日 決算日	2018年2月20日 決算日	2019年2月20日 決算日
基準価額 (円)	11,514	13,594	8,841	9,640	8,376	8,634
期間分配金合計(税込み) (円)	-	910	1,440	1,090	820	600
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	26.8	△ 26.3	22.8	△ 4.8	10.6
純資産総額 (百万円)	48,306	69,068	58,509	61,685	40,373	26,797

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

最近5年間の基準価額等の推移

（2014年2月20日～2019年2月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2014年2月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2014年2月20日 決算日	2015年2月20日 決算日	2016年2月22日 決算日	2017年2月20日 決算日	2018年2月20日 決算日	2019年2月20日 決算日
基準価額 (円)	10,002	10,008	7,261	8,916	8,479	9,378
期間分配金合計(税込み) (円)	-	2,520	160	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	26.9	△ 26.3	22.8	△ 4.9	10.6
純資産総額 (百万円)	2,055	19,506	12,849	11,507	7,345	5,908

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

最近5年間の基準価額等の推移

（2014年2月20日～2019年2月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2014年2月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2014年2月20日 決算日	2015年2月20日 決算日	2016年2月22日 決算日	2017年2月20日 決算日	2018年2月20日 決算日	2019年2月20日 決算日
基準価額 (円)	11,992	15,225	11,207	13,767	13,088	14,485
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	27.0	△ 26.4	22.8	△ 4.9	10.7
純資産総額 (百万円)	29,903	30,166	18,772	19,269	12,755	9,851

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

最近5年間の基準価額等の推移

（2014年2月20日～2019年2月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2017年3月6日です。

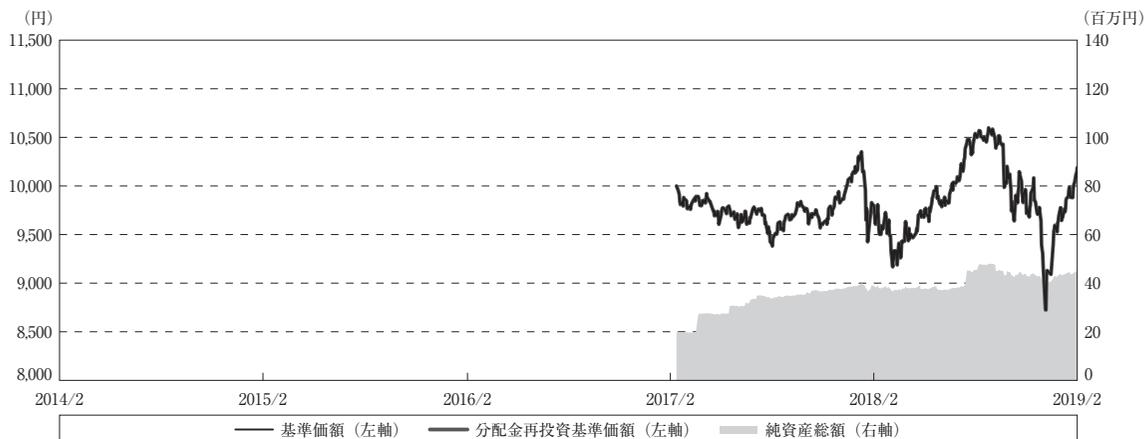
	2017年3月6日 設定日	2018年2月20日 決算日	2019年2月20日 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,749	10,078
期間分配金合計(税込み) (円)	-	45	60
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	△ 2.1	4.0
純資産総額 (百万円)	20	26	32

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2018年2月20日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較していません。

＜LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型）＞

最近5年間の基準価額等の推移

（2014年2月20日～2019年2月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2017年3月6日です。

	2017年3月6日 設定日	2018年2月20日 決算日	2019年2月20日 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,799	10,188
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	△ 2.0	4.0
純資産総額 (百万円)	20	38	45

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2018年2月20日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較していません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >

投資環境

(2018年8月21日～2019年2月20日)

当作成期の米国株式相場は、下落しました。期の前半は、北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉で米国とメキシコが大筋合意し、米国通商政策への過度な懸念が後退したことなどから、株価は上昇しました。しかしその後は、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気され、株価は大きく下落しました。期の半ばは、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げペースが鈍化するとの思惑が広がったことなどから、株価は上昇する場面が見られました。しかし、原油価格が下落基調となる中、世界景気の先行き不透明感が浮上したことから、売り圧力が強まりました。期の後半は、世界景気の先行きに対する過度の警戒感が後退したことなどから、株価は反発しました。さらに、米中貿易交渉の進展期待が膨らんだことや、FRBが利上げを停止する



との見方が広がったことなどから、株価は上昇しました。

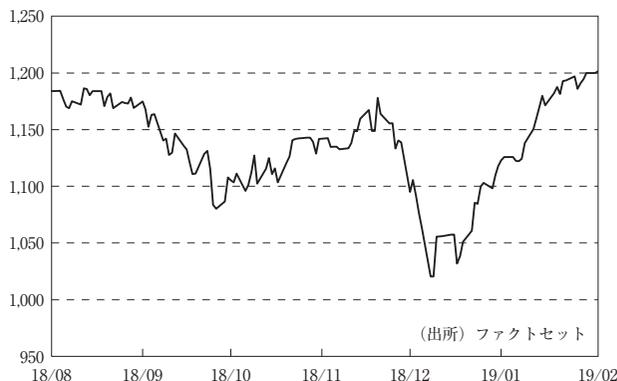
当作成期のMLP市場は、下落しました。期の前半は、利益確定の売りが見られたことなどから、MLP市場は上値の重い展開となりました。さらに、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気されたことなどから、MLP市場は下落しました。期の半ばは、株式市場全体で売り圧力が強まる中、MLP市場は下落しました。さらに、原油価格が下落傾向を辿る中、世界景気の先行き不透明感が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、MLP市場は軟調となりました。期の後半は、原油価格や株式市場全体が上昇に転じ、リスク回避姿勢が和らいだことから、MLP市場は反発しました。さらに、FRBによる利上げ停止観測などが広がったことなどから、MLP市場は上昇しました。



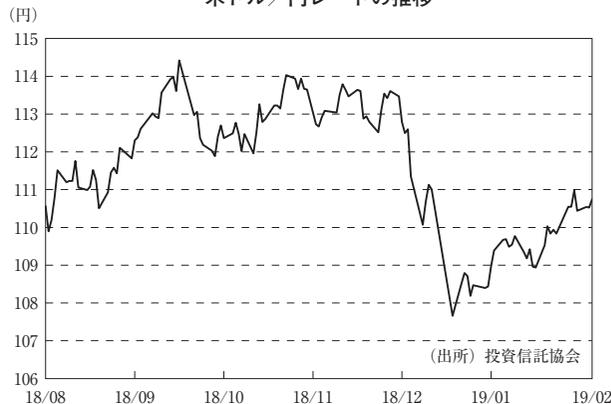
当作成期のリート市場は、上昇しました。期の前半は、米国国債利回りの上昇が嫌気され、リート市場は下落しました。その後も、株式市場全体が急落し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、リート市場では売り圧力が強まりました。期の半ばは、米国国債利回りが低下基調となったことなどから、リート市場は上昇しました。しかしその後、世界景気の先行き不透明感などを背景に株式市場全体が軟調となり、リスク回避姿勢が意識されると、リート市場は大きく下落しました。期の後半は、世界景気の先行きに対する過度の警戒感が後退したことなどから、リート市場は反発しました。さらに、FRBによる利上げ停止観測が広がったことが好感され、リート市場は上昇基調となりました。

当作成期の米ドル・円相場は、若干の米ドル高・円安となりました。期の前半は、FRBによる利上げ継続が意識されたことや、米国国債利回りの上昇を受けて日米金利差が拡大したことなどから、米ドル買い・円売りが強まりました。しかしその後は、株式相場の急落を受けてリスク回避姿勢が強まったことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。期の半ばは、米国金融政策に対する思惑等に左右される展開が続きましたが、世界景気の先行き不透明感を背景に株式相場が急落すると、為替市場全般でリスク回避に伴う円買いが強まったことから、米ドルは対円で大きく下落しました。期の後半は、世界景気の先行きに対する過度の警戒感が後退し、リスク回避姿勢が和らいだことから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。その後も、米中貿易交渉の進展期待等を背景に米国株式相場が上昇する中、米ドル買い・円売り優勢の展開が続きました。

MSCI US REIT指数の推移



米ドル／円レートの推移



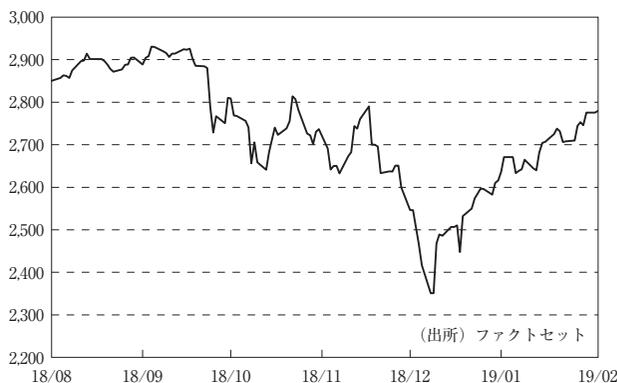
< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

投資環境

（2018年8月21日～2019年2月20日）

当作成期の米国株式相場は、下落しました。期の前半は、北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉で米国とメキシコが大筋合意し、米国通商政策への過度な懸念が後退したことなどから、株価は上昇しました。しかしその後は、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気され、株価は大きく下落しました。期の半ばは、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げペースが鈍化するとの思惑が広がったことなどから、株価は上昇する場面が見られました。しかし、原油価格が下落基調となる中、世界景気の先行き不透明感が浮上したこと、売り圧力が強まりました。期の後半は、世界景気の先行きに対する過度の警戒感が後退したことなどから、株価は反発しました。さらに、米中貿易交渉の進展期待が膨らんだことや、FRBが利上げを停止するとの見方が広がったことなどから、株価は上昇しました。

米国S&P 500指数の推移



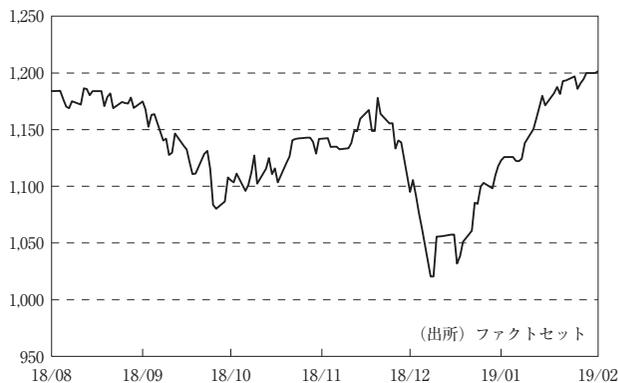
当作成期のMLP市場は、下落しました。期の前半は、利益確定の売りが見られたことなどから、MLP市場は上値の重い展開となりました。さらに、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気されたことなどから、MLP市場は下落しました。期の半ばは、株式市場全体で売り圧力が強まる中、MLP市場は下落しました。さらに、原油価格が下落傾向を辿る中、世界景気の先行き不透明感が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、MLP市場は軟調となりました。期の後半は、原油価格や株式市場全体が上昇に転じ、リスク回避姿勢が和らいだことから、MLP市場は反発しました。さらに、FRBによる利上げ停止観測などが広がったことなどから、MLP市場は上昇しました。

アレリアンMLP指数の推移



当作成期のリート市場は、上昇しました。期の前半は、米国国債利回りの上昇が嫌気され、リート市場は下落しました。その後も、株式市場全体が急落し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、リート市場では売り圧力が強まりました。期の半ばは、米国国債利回りが低下基調となったことなどから、リート市場は上昇しました。しかしその後、世界景気の先行き不透明感などを背景に株式市場全体が軟調となり、リスク回避姿勢が意識されると、リート市場は大きく下落しました。期の後半は、世界景気の先行きに対する過度の警戒感が後退したことなどから、リート市場は反発しました。さらに、FRBによる利上げ停止観測が広がったことが好感され、リート市場は上昇基調となりました。

MSCI US REIT指数の推移



< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >

当ファンドのポートフォリオ

（2018年8月21日～2019年2月20日）

当ファンドは、主に「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

当ファンドのポートフォリオ

（2018年8月21日～2019年2月20日）

当ファンドは、主に「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、当ファンドの実質組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指します。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

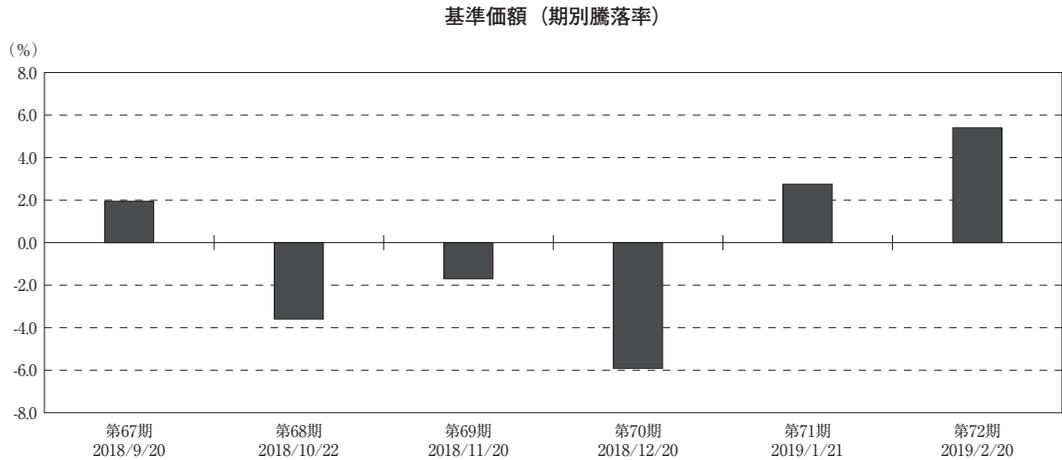
< L M・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

（2018年8月21日～2019年2月20日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

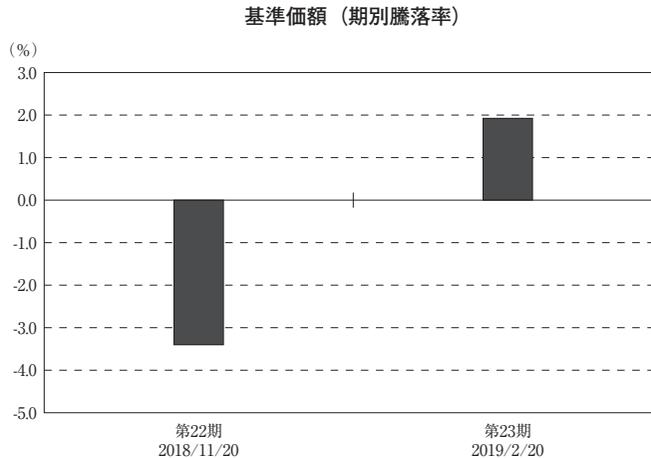
< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

（2018年8月21日～2019年2月20日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

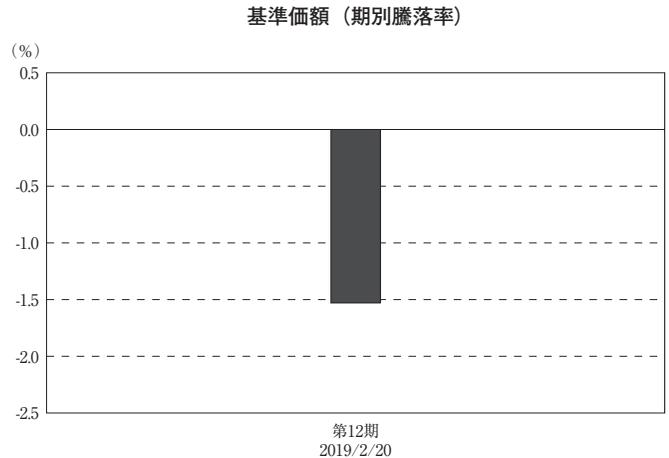
< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年8月21日～2019年2月20日)

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

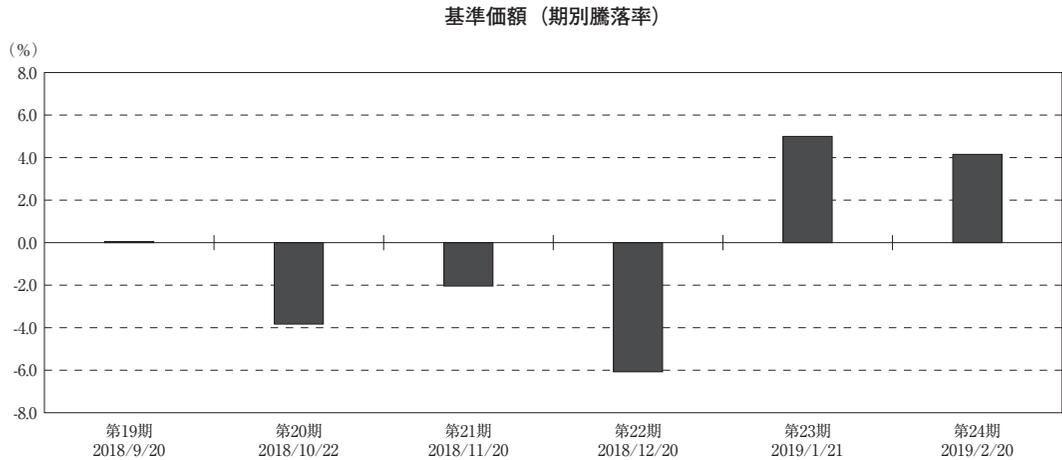
< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

（2018年8月21日～2019年2月20日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

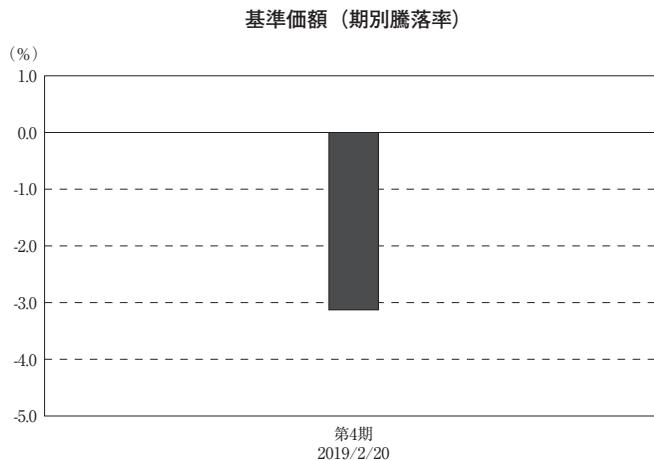
< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

（2018年8月21日～2019年2月20日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >

分配金

（2018年8月21日～2019年2月20日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2018年8月21日～ 2018年9月20日	2018年9月21日～ 2018年10月22日	2018年10月23日～ 2018年11月20日	2018年11月21日～ 2018年12月20日	2018年12月21日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	50 0.540%	50 0.563%	50 0.576%	50 0.616%	50 0.603%	50 0.576%
当期の収益	22	1	31	11	16	38
当期の収益以外	27	48	18	38	33	12
翌期繰越分配対象額	1,528	1,479	1,461	1,422	1,389	1,377

LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第22期	第23期
	2018年8月21日～ 2018年11月20日	2018年11月21日～ 2019年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	－ －%	－ －%
当期の収益	－	－
当期の収益以外	－	－
翌期繰越分配対象額	1,115	1,186

LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第12期
	2018年8月21日～ 2019年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	－ －%
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	5,648

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

分配金

（2018年8月21日～2019年2月20日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期	第24期
	2018年8月21日～ 2018年9月20日	2018年9月21日～ 2018年10月22日	2018年10月23日～ 2018年11月20日	2018年11月21日～ 2018年12月20日	2018年12月21日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.048%	5 0.050%	5 0.051%	5 0.054%	5 0.052%	5 0.050%
当期の収益	5	1	5	5	5	5
当期の収益以外	-	3	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	624	621	654	662	678	719

LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第4期
	2018年8月21日～ 2019年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	- -%
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	707

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >

今後の運用方針

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行う方針です。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

今後の運用方針

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に注目してポートフォリオの構築を行う方針です。

お知らせ

該当事項はございません。

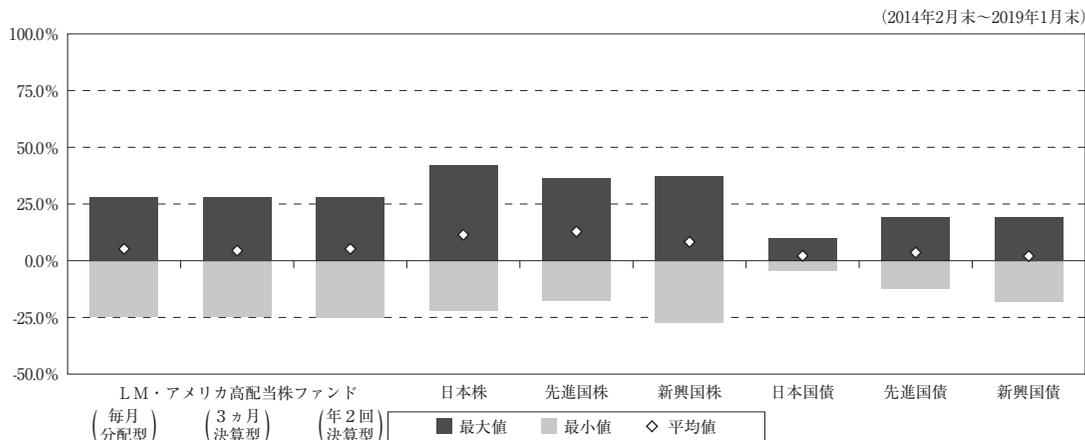
当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／資産複合	
信 託 期 間	当 フ ァ ン ド (毎 月 分 配 型) (年 2 回 決 算 型)	2013年3月8日～2023年2月20日まで
	当 フ ァ ン ド (3 ヲ 月 決 算 型)	2013年7月19日～2023年2月20日まで
	当 フ ァ ン ド (為替ヘッジあり)(毎月分配型) (為替ヘッジあり)(年2回決算型)	2017年3月6日～2023年2月20日まで
運 用 方 針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指します。	
主 要 投 資 対 象	当 フ ァ ン ド	「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
運 用 方 法	当 フ ァ ン ド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	(毎 月 分 配 型) (為替ヘッジあり)(毎月分配型)	原則として毎月20日。
	(3 ヲ 月 決 算 型)	原則として毎年2月、5月、8月および11月の各20日。
	(年 2 回 決 算 型) (為替ヘッジあり)(年2回決算型)	原則として毎年2月20日および8月20日。
	上記各ファンドの決算日（休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。ただし、(為替ヘッジあり)(毎月分配型)の初回分配日は第4期決算日（2017年6月20日）とします。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >



	LM・アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型)	LM・アメリカ高配当株ファンド (3ヵ月決算型)	LM・アメリカ高配当株ファンド (年2回決算型)	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	27.9	28.0	28.0	41.9	36.2	37.2	10.1	19.3	19.2
最小値	△ 24.9	△ 24.9	△ 25.0	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.3	△ 12.3	△ 18.1
平均値	5.2	4.5	5.2	11.5	12.8	8.3	2.2	3.6	2.1

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2014年2月から2019年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）およびLM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）は2014年3月以降、LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）は2014年7月以降の年間騰落率を用いています。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

*各資産クラスの騰落率を計算するために使用した指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

日本国債：FTSE 日本国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債：FTSE 新興国市場国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

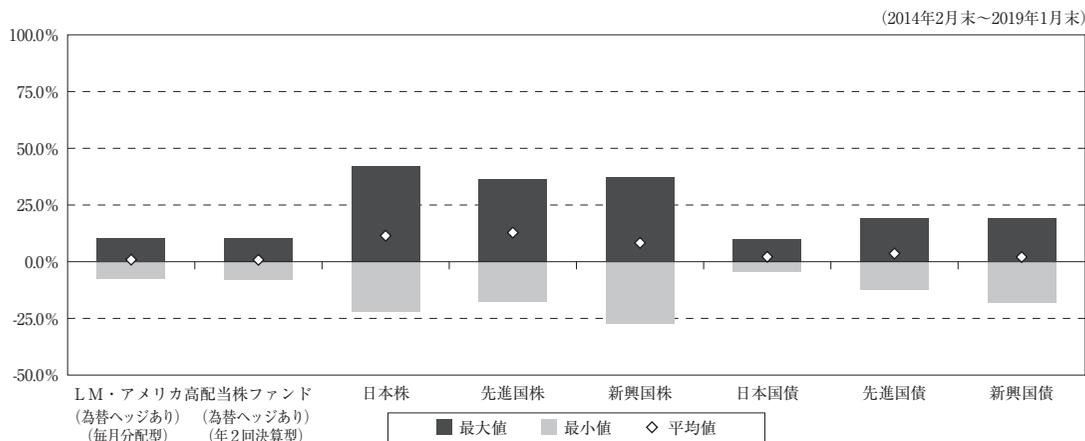
(注) 海外の指数は、各資産クラスに為替ヘッジなしによる投資を行うことを想定して、円ベースの指数を採用しております。

(注) 上記各指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はその指数を算出、公表しているそれぞれの主体に帰属します（TOPIX：株式会社東京証券取引所、MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックス：MSCI Inc.、FTSE 日本国債インデックス、FTSE 世界国債インデックス、FTSE 新興国市場国債インデックス：FTSE Fixed Income LLC）。また、それぞれの主体は当ファンドの運用に関して一切の責任を負うものではありません。

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >



	LM・アメリカ高配当株ファンド (為替ヘッジあり) (毎月分配型)	LM・アメリカ高配当株ファンド (為替ヘッジあり) (年2回決算型)	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	10.3	10.2	41.9	36.2	37.2	10.1	19.3	19.2
最小値	△ 7.7	△ 7.8	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.3	△ 12.3	△ 18.1
平均値	0.9	0.8	11.5	12.8	8.3	2.2	3.6	2.1

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2014年2月から2019年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）およびLM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型）は2018年3月以降の年間騰落率を用いています。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

*各資産クラスの騰落率を計算するために使用した指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

日本国債：FTSE 日本国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債：FTSE 新興国市場国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

(注) 海外の指数は、各資産クラスに為替ヘッジなしによる投資を行うことを想定して、円ベースの指数を採用しております。

(注) 上記各指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はその指数を算出、公表しているそれぞれの主体に帰属します（TOPIX：株式会社東京証券取引所、MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックス：MSCI Inc.、FTSE 日本国債インデックス、FTSE 世界国債インデックス、FTSE 新興国市場国債インデックス：FTSE Fixed Income LLC）。また、それぞれの主体は当ファンドの運用に関して一切の責任を負うものではありません。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

組入資産の内容

（2019年2月20日現在）

○組入上位ファンド

銘柄名	第72期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	100.7%
組入銘柄数	1銘柄

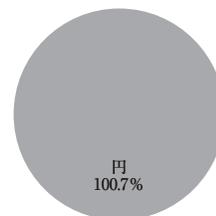
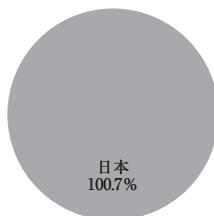
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末
	2018年9月20日	2018年10月22日	2018年11月20日	2018年12月20日	2019年1月21日	2019年2月20日
純資産総額	31,178,405,304円	28,845,427,529円	27,812,241,727円	25,599,649,639円	26,031,398,233円	26,797,085,800円
受益権総口数	33,860,735,230口	32,679,935,976口	32,239,978,596口	31,733,231,105口	31,595,092,955口	31,038,093,257口
1万口当たり基準価額	9,208円	8,827円	8,627円	8,067円	8,239円	8,634円

* 当作成期間（第67期～第72期）中における追加設定元本額は1,272,595,070円、同解約元本額は6,514,004,478円です。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

組入資産の内容

（2019年2月20日現在）

○組入上位ファンド

銘柄名	第23期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	100.5%
組入銘柄数	1銘柄

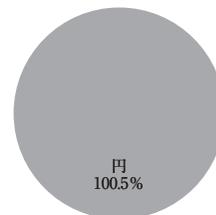
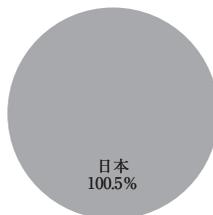
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第22期末	第23期末
	2018年11月20日	2019年2月20日
純資産総額	5,993,310,554円	5,908,070,881円
受益権総口数	6,513,574,727口	6,299,892,197口
1万口当たり基準価額	9,201円	9,378円

* 当作成期間（第22期～第23期）中における追加設定元本額は5,892,544円、同解約元本額は1,212,291,594円です。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

組入資産の内容

（2019年2月20日現在）

○組入上位ファンド

銘柄名	第12期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	101.0%
組入銘柄数	1銘柄

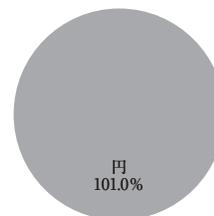
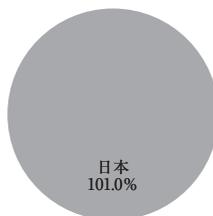
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第12期末
	2019年2月20日
純資産総額	9,851,814,310円
受益権総口数	6,801,464,677口
1万口当たり基準価額	14,485円

* 期中における追加設定元本額は308,049,684円、同解約元本額は1,344,417,432円です。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

組入資産の内容

（2019年2月20日現在）

○組入上位ファンド

銘柄名	第24期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	101.0%
組入銘柄数	1銘柄

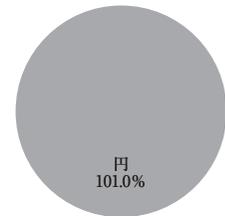
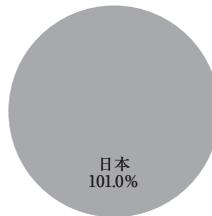
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第19期末	第20期末	第21期末	第22期末	第23期末	第24期末
	2018年9月20日	2018年10月22日	2018年11月20日	2018年12月20日	2019年1月21日	2019年2月20日
純資産総額	30,035,424円	28,393,108円	29,156,885円	27,379,283円	28,850,622円	32,276,518円
受益権総口数	28,763,037口	28,289,172口	29,668,921口	29,679,620口	29,800,165口	32,028,050口
1万口当たり基準価額	10,442円	10,037円	9,827円	9,225円	9,681円	10,078円

* 当作成期間（第19期～第24期）中における追加設定元本額は6,104,263円、同解約元本額は1,891,461円です。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

組入資産の内容

（2019年2月20日現在）

○組入上位ファンド

銘柄名	第4期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	101.8%
組入銘柄数	1銘柄

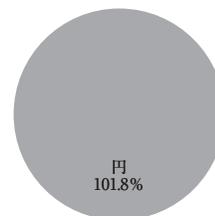
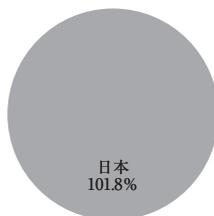
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第4期末
	2019年2月20日
純資産総額	45,133,527円
受益権総口数	44,301,251口
1万口当たり基準価額	10,188円

* 期中における追加設定元本額は4,276,155円、同解約元本額は3,167,353円です。

組入上位ファンドの概要

L M・アメリカ高配当株マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2018年2月21日～2019年2月20日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料	3	0.021
(株証券)	(2)	(0.012)
(投資証券)	(0)	(0.002)
(MLP)	(1)	(0.007)
(b) 有価証券取引税	0	0.001
(株証券)	(0)	(0.001)
(投資証券)	(0)	(0.000)
(MLP)	(0)	(0.000)
(c) その他費用	△55	△0.361
(保管費用)	(2)	(0.012)
(その他)	(△57)	(△0.374)
(その他)	(0)	(0.002)
合計	△52	△0.339

期中の平均基準価額は、15,217円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

(2019年2月20日現在)

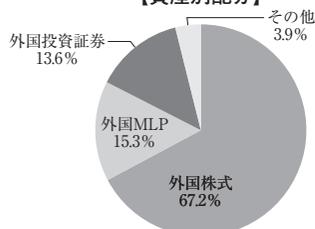
銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
				%
1 MICROSOFT CORP	情報技術	米ドル	アメリカ	4.7
2 LOCKHEED MARTIN CORP	資本財・サービス	米ドル	アメリカ	3.3
3 MERCK & CO. INC.	ヘルスケア	米ドル	アメリカ	3.2
4 WILLIAMS COS INC	エネルギー	米ドル	アメリカ	3.1
5 ENERGY TRANSFER LP	MLP	米ドル	アメリカ	3.1
6 ONEOK INC	エネルギー	米ドル	アメリカ	3.0
7 VERIZON COMMUNICATIONS INC	コミュニケーション・サービス	米ドル	アメリカ	3.0
8 GENESIS ENERGY L.P.	MLP	米ドル	アメリカ	2.6
9 APPLE INC	情報技術	米ドル	アメリカ	2.4
10 TARGA RESOURCES CORP	エネルギー	米ドル	アメリカ	2.4
組入銘柄数		68銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

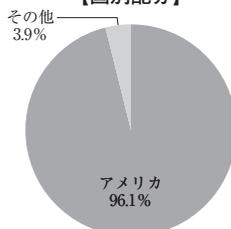
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

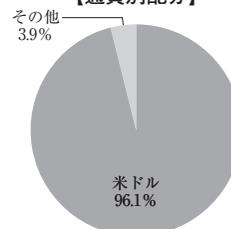
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は組入資産(現金等を除く)の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産(現金等を除く)を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。